



スポーツファミリーハイク

～大石内蔵助ゆかりの史跡を巡る～

2017年11月18日(土)

コース案内

※特にコース内の公園等にはゴミを捨てないでください。

5分	30分	5分	40分	10分	25分	5分	15分	55分	10分	10分	10分	
東山自然緑地	琵琶湖疏水	本圀寺	永興寺	川田公園	花山稲荷神社	岩屋寺	大石神社	桜ノ馬場公園	稲荷山(一ノ峯)	四ツ辻	三ツ辻	伏見稲荷大社

約12キロ

参加シールはゴールでお渡します。

大光山 大本山本圀寺
1253年8月、日蓮大聖人が鎌倉松葉ヶ谷に構えた法華堂が始まりで1263年5月に大光山本圀寺として創立された。宗門史上最初の祖跡寺院です。境内には、加藤清正寄進の開運門や大運門、大光普照にちなんだしゃほこや金剛力士阿形像があります。

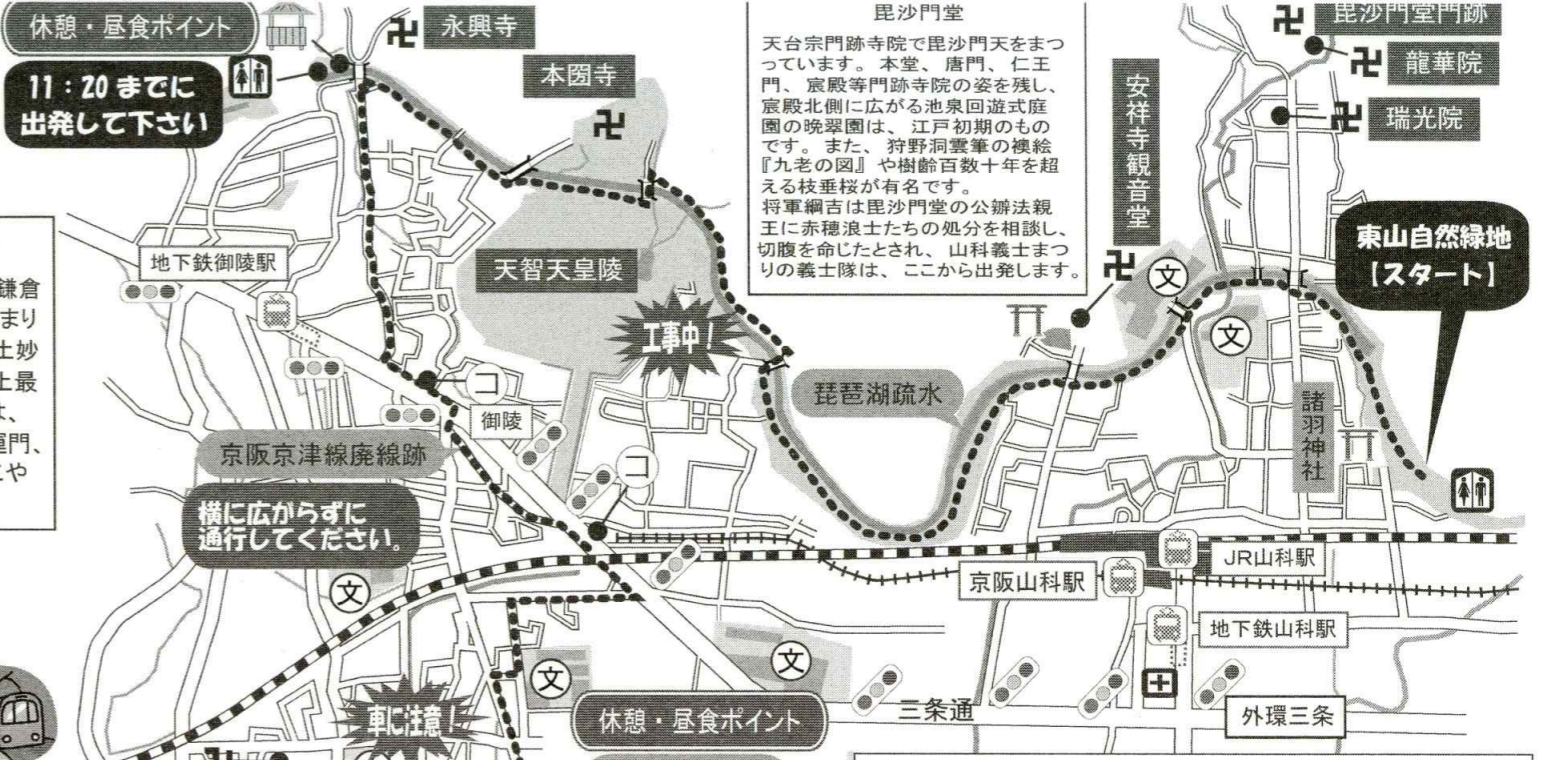
花山稲荷神社
903年3月、醍醐天皇は宇迦之御魂大神のお告げにより社殿を建立しました。1000年頃、小鍛冶六郎宗近は一条天皇より「名剣を打て」との命を受け、花山大神に祈願し、三人の童子の姿をした狐の協力を経て名剣を作り、その剣に「小狐丸」と名付けました。仕事場の跡は稲荷塚と呼ばれ、全国の鍛冶師が参詣したと伝えられ、毎年11月には、三条小鍛冶宗近にまつわるふいご祭(火焚祭)が行われています。大石内蔵助良雄は山科近辺に隠れていた際に大願成就を祈願したと言われ、同志の心底を試したという『血判石』や断食をして討ち入りの策を考えたと言われている断食石、大石内蔵助良雄が寄進した鳥居などが残されています。

岩屋寺
曹洞宗永平寺派の寺院。大石内蔵助は、赤穂城退去後、赤穂藩士で山科出身の進藤源四郎の縁故によりここに家屋を建て、永住を誓い、祇園や伏見で遊行にふけて世間の目を欺きながら、仇討ちのために江戸へ出発するまでの1年余りを過ごしたそうです。境内には、内蔵助ら四十七士の木像や遺品、内蔵助の遺髪塚等があるほか、当時の屋敷の古材で作られた茶室があります。山科義士まつりは有名です。また、枝垂桜や新緑、紅葉も美しいです。

大石神社
昭和10年(1935)、浪曲師・吉田奈良丸(大和之丞)の提唱に京都府と京都市が賛同し、大石内蔵助良雄をまつるため、内蔵助が隠棲した岩屋寺に近いこの地に創建された神社です。宝物殿には、討ち入り姿の義士を描いた『四十七士図屏風』や内蔵助直筆の書などが展示されています。山科義士まつりの行列は、山科の北山麓の毘沙門堂を出発後、西南の大石神社を終着地として約6kmを練り歩きます。参道には多くの屋台が出て賑わいます。

伏見稲荷大社
奈良時代711年2月の創建から御鎮座1300年を迎えた全国に30,000社ある「お稲荷さん」の総本宮です。「庶民の信仰の社」で稲荷信仰の原点です。商売繁盛・五穀豊穡の神様として有名で、安産や万病平癒、学業成就などにもご利益があります。初午大祭や新嘗祭、稲荷祭などの例祭には大勢の人が参拝されます。重要文化財の本殿や千本鳥居、おもかる石が有名で、御山めぐりもできます。

東福寺駅
鳥羽街道駅
伏見稲荷大社 儀式殿前 [ゴール] 12:00 ~ 15:30
伏見稲荷駅
JR稲荷駅



毘沙門堂
天台宗門跡寺院で毘沙門天をまつっています。本堂、唐門、仁王門、宸殿等門跡寺院の姿を残し、宸殿北側に広がる池泉回遊式庭園の晩翠園は、江戸初期のもので、また、狩野洞雲筆の横絵『九老の図』や樹齢百数十年を超える枝垂桜が有名です。将軍綱吉は毘沙門堂の公辦法親王に赤穂浪士たちの処分を相談し、切腹を命じたとされ、山科義士まつりの義士隊は、ここから出発します。



お願い ウォーキングをより楽しんでいただくためにマナー向上にご協力ください。

- 健康のすぐれない方は参加をご遠慮ください。
- 参加途中のけがや損害、また、他に与えた損害については、主催者は一切責任を負いません。万一事故が生じた場合の費用は参加者負担となります。
- 交通ルールを守り、車両等に十分注意してください。
- 係員の指示を必ず守り、危険な行動や別行動は一切しないでください。
- 自然を守りましょう。植物は採取しないでください。
- 喫煙マナーをお守りください。歩行中禁煙
- 各自が出したゴミ(弁当殻等)は、必ずお持ち帰りください。
- 神社仏閣の境内での**食事は厳禁**です。境内での食事はおやめください。
- 横に広がったり道路をふさいで歩くと他の歩行者や通行車両の迷惑になります。
- 多くの人が参加しています。大きな話し声は住民の方の迷惑になるので気をつけましょう。
- 列が繋がっている時は脇道や駐車場からの車やバイク、自転車などに道をお譲りください。



11月23日(祝・木) 雨天決行 雨天延期
12月9日(土) 雨天決行 雨天延期
(延期日: 2月12日(月・休))
阪急と京阪を歩いてつなぐ
～古都の風情満喫コース～
受付場所: 塔の島
(京阪・宇治駅下車徒歩約10分)
受付時間: 9:30 ~ 10:00
受付場所: 四條大橋西詰北
(阪急・河原町駅「東改札口」下車徒歩約5分)
(京阪・祇園四條駅下車徒歩約5分)
受付時間: 9:30 ~ 10:00

緊急時の連絡先
(当日(11/18)9時~15時30分のみ有効)
080-8939-5547

山科神社
897年、宇多天皇の命による創建といわれ、当地の豪族の宮道氏の祖神として、また山科一ノ宮とも呼ばれています。奥の院は岩屋神社(岩屋殿)です。大石内蔵助が奥の院に参籠して大願成就を祈ったと言われています。毎年10月10に例大祭「山科祭」が行われます。